

令和5年度宇城市一般会計補正予算（第6号）の概要

1. 予算規模

歳入歳出予算

補正前の予算現計	361 億 06 百万円	（一般財源 209 億 90 百万円）
補正予算（第6号）	+7 億 76 百万円	（一般財源 △2 億 31 百万円）
補正後の予算現計	368 億 82 百万円	（一般財源 207 億 59 百万円）

2. 補正内容

年度末までの最終的な予算執行を見込み、人件費の増減や入札等による執行不用額の減額、国の補正予算の成立等により新たに発生した財政需要に対して増額対応を行うもの。また、国の補正予算に関連して、年度内に支出を終えることが難しい建設事業などの繰越明許費や、年度当初から履行開始が必要な契約又は年度をまたがる契約に係る債務負担行為、建設事業の財源となる地方債の追加等を併せて行うもの。

3. 予算概要（主なもの）

（1）歳出の補正額

① 総務費 △1 億 36 百万円

- ・ 平成28年熊本地震復興基金元金積立金 1 億 7,931 万円
- ・ ふるさと納税事務一括代行業務委託料 △ 1 億 1,040 万円
- ・ バス運行対策費補助金 503 万円 など

② 民生費 10 億 57 百万円

- 生活困窮者自立支援機能強化事業委託料 425 万円
- * 低所得者支援・定額減税補足給付金 9 億 3,600 万円
- ・ 国民健康保険特別会計財政安定化支援貸付金 2 億 740 万円
- 地域介護・福祉空間整備等補助金 1,540 万円 など

③ 農林水産業費 △1 億 73 百万円

- 担い手確保・経営強化支援事業補助金 1,575 万円 など

④ 土木費 2 億 06 百万円

- 道路維持補助事業 3,592 万円
- 道路新設改良補助事業 2 億 8,875 万円
- 橋りょう維持補助事業 1,500 万円 など

⑤ 教育費 △28 百万円

- ・ 豊福小学校地質調査業務委託料 1,622 万円
- ・ 大岳地区生涯学習センター解体工事費 △ 2,436 万円
- ・ 小川総合文化センター中規模改修工事設計業務委託料 5,000 万円 など
(裏面につづく)

・ 計数はそれぞれ四捨五入を行っているため、端数において合計と合致しない場合があります。

・ 「*」は、物価高騰対応に関するもの

・ 「○」は、国の補正予算（第1号）に関するもの

(2) 歳入の補正額

① 地方消費税交付金	97 百万円	・ 県通知等による増額見込み
② 地方交付税	1 億 56 百万円	・ 普通交付税の再算定による増額
③ 国庫支出金	11 億 89 百万円	・ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金や 社会資本整備総合交付金の増額 など
④ 県支出金	36 百万円	・ 平成 28 年熊本地震復興基金交付金や病床機 能再編推進事業費補助金の増額 など
⑤ 繰入金	△7 億 68 百万円	・ 財政調整基金繰入金の減額 など
⑥ 諸収入	1 億 62 百万円	・ 熊本地震復興基金交付金清算金の増額 など

(3) 繰越明許費の追加等

- ・ 低所得者支援・定額減税補足給付金給付事業 ほかに 34 件
(追加 32 件、変更 3 件)

(4) 債務負担行為の追加等

- ・ 学校給食教材費 ほかに 32 件
(追加 16 件、廃止 8 件、変更 9 件)

4. 財政調整基金残高の見込み

財政調整基金残高（現時点の見込額）

① 令和 4 年度末現在高（決算額）	100 億 00 百万円
② 令和 5 年度増減額（予算額）	△ 9 億 71 百万円
うち 基金繰入（取崩し）額	(△ 9 億 77 百万円)
うち 基金積立（元金利子・運用益）	(6 百万円)
③ 前年度決算剰余金処分積立額	5 億 19 百万円
④ 令和 5 年度末現在高見込額（①+②+③）	95 億 48 百万円
前年度比	(△ 4 億 52 百万円) ④－①

5. 市債残高の見込み

市債残高（現時点の見込額）

① 令和 4 年度末現在高（決算額）	412 億 57 百万円
② 令和 5 年度増減額（予算額）	+ 12 億 23 百万円
うち 市債発行額（現年分）	(34 億 48 百万円)
うち 〃（繰越分）	(22 億 08 百万円)
うち 市債元金償還額	(△ 44 億 33 百万円)
③ 令和 5 年度末現在高見込額（①+②）	424 億 80 百万円
前年度比	(+ 12 億 23 百万円) ③－①

以 上

- ・ 計数はそれぞれ四捨五入を行っているため、端数において合計と合致しない場合があります。
- ・ 「＊」は、物価高騰対応に関するもの
- ・ 「○」は、国の補正予算（第 1 号）に関するもの